
INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO IDWR

東京都感染症情報センター

東京都感染症週報

2008年第5週
(1月28日～2月3日)

* 2008年2月6日現在の情報により作成しています。
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>

平成20(2008)年2月7日発行

編集・発行

東京都医師会感染症予防検討委員会
東京都健康安全研究センター疫学情報室

電話：03-3363-3213(直通)
FAX：03-5332-7365
e-mail：idsc@tokyo-eiken.go.jp

全数把握対象疾患 報告数 2008年5週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)				年累計	全国(診断週)	
		2週	3週	4週	5週		5週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ベスト							
	マールブルグ病							
二類	ラッサ熱							
	急性灰白髄炎							
	結核	94	70	61	45	294	307	1643
	ジフテリア							
三類	重症急性呼吸器症候群 *							
	コレラ							1
	細菌性赤痢	3	3	2	1	9	3	34
	腸管出血性大腸菌感染症	1		1	1	3	7	63
	腸チフス	1		1		2		3
四類	パラチフス	1				1	1	2
	E型肝炎			1		1		3
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎			1	2	4	4	21
	エキノコックス症							1
	黄熱							
	オウム病							
	オムスク出血熱							
	回帰熱							
	キャサヌル森林病							
	Q熱							
	狂犬病							
	コクシジオイデス症							
	サル痘							
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	つつが虫病	1	1			3	3	29
	デング熱	1	1			2		6
	東部ウマ脳炎							
	鳥インフルエンザ							
	ニパウイルス感染症							
	日本紅斑熱							1
	日本脳炎							
	発しんチフス							
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症							
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	ボツリヌス症							
マラリア		1	1		3	1	3	
野兔病								
ライム病								
リッサウイルス感染症								
リフトバレー熱								
類鼻疽								
レジオネラ症	1		1	6	8	23	75	
レプトスピラ症								
ロッキー山紅斑熱								

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		2週	3週	4週	5週	年累計	5週	年累計
五類 (全数届出)	アメーバ赤痢	4	2	8	2	16	12	62
	ウイルス性肝炎 (A型・E型を除く)				2	3	4	21
	急性脳炎 **		1	2		3	5	25
	クリプトスポリジウム症							
	クロイツフェルト・ヤコブ病						1	9
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2	1	1		4	1	10
	後天性免疫不全症候群	12	6	15	12	46	18	89
	ジアルジア症		1		1	2	2	6
	髄膜炎菌性髄膜炎							1
	先天性風しん症候群							
	梅毒	2	3	5	2	12	5	45
	破傷風	1	1			2		5
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症				1	1	2	6
	風しん			2	2	4	8	36
麻しん	7	16	32	44	102	436	1164	
指定	インフルエンザ (H5N1)							
2008/2/6集計								

* 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

** ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

(全数把握対象疾患のコメント)

〈二類感染症〉

結核 45件 肺結核29件、その他16件で、推定感染地はすべて国内であった。年齢は10歳未満3件(うち5歳未満2件)、20歳代8件、30歳代10件、40歳代3件、50歳代2件、60歳代3件、70歳代5件、80歳代10件、90歳代1件であった。うち60歳代1件、80歳代1件の死亡例が報告されていた。

〈三類感染症〉

細菌性赤痢 1件 ソンネで、推定感染地はカンボディア/ベトナム、推定感染経路は飲食物による経口感染であった。

腸管出血性大腸菌感染症 1件 有症者で、血清型不明、毒素型はVT1VT2。年齢は5歳未満であった。

〈四類感染症〉

A型肝炎 2件 推定感染地は国内1件、インド1件で、推定感染経路は飲食物による経口感染であった。
レジオネラ症 6件 すべて肺炎型で、年齢は50歳代3件、70歳代1件、80歳代2件。推定感染地は都内4件、神奈川県1県、国内不明1件であった。2件で温泉との関連が疑われている。

〈五類感染症〉

アメーバ赤痢 2件 腸管アメーバ症2件で、推定感染地はいずれも国内、推定感染経路は同性間性的接触1件、不明1件であった。

ウイルス性肝炎 2件 B型1件、C型1件。B型の方は同性間性的接触による感染が疑われており、C型の方は針刺し事故との関連が疑われている。

後天性免疫不全症候群 12件 無症候キャリア11件、その他1件であった。推定感染地は国内11件、国内/タイ1件で、推定感染経路は性的接触9件(同性間8件、異性間1件)、不明3件であった。

ジアルジア症 1件 推定感染地は国内で、同性間性的接触による感染が疑われている。

梅毒 2件 早期顕症梅毒Ⅰ期1件、早期顕症梅毒Ⅱ期1件で、推定感染経路は異性間性的接触1件、不明1件であった。

バンコマイシン耐性腸球菌感染症 1件 VanCで、血液から分離された。胆嚢炎からの菌血症が疑われている。

風しん 2件 1件は5歳未満の男性でワクチン接種歴無し、他の1件は20歳代男性でワクチン接種歴があった。

麻しん 44件 麻しん(検査診断例)14件、麻しん(臨床診断例)24件、修飾麻しん(検査診断例)6件で、年齢は1~4歳4件、5~9歳4件、10歳代15件、20歳代17件、30歳代3件、40歳代1件であった。麻しん含有ワクチン接種歴は無し20件、1回7件、不明17件であった。

定点把握対象疾患 報告数 2008年5週

定点種別	対象疾患	2008年					報告 医療 機関数	定点 医療 機関数
		2週	3週	4週	5週 (定点当たり)			
小児科	RSウイルス感染症	44	17	27	16	0.11	149	150
	咽頭結膜熱	37	38	16	25	0.17		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	167	225	285	277	1.85		
	感染性胃腸炎	1,689	1,318	1,366	1,499	9.99		
	水痘	327	152	225	159	1.06		
	手足口病	14	10	12	9	0.06		
	伝染性紅斑	44	31	30	27	0.18		
	突発性発しん	79	77	90	79	0.53		
	百日咳	1	2	3	2	0.01		
	ヘルパンギーナ	4	2	3	3	0.02		
	流行性耳下腺炎	52	29	26	32	0.21		
	不明発しん症 (注1)	6	10	10	6	0.04		
	MCLS (川崎病) (注1)	6	3	3	6	0.04		
インフルエンザ	インフルエンザ (注2)	1,531	1,595	2,475	3,052	10.60	287	290
眼科	急性出血性結膜炎	0	0	0	3	0.08	39	39
	流行性角結膜炎	22	14	8	16	0.41		
基幹	細菌性髄膜炎 (注3)	0	0	0	0	0.00	23	24
	無菌性髄膜炎	1	0	0	0	0.00		
	マイコプラズマ肺炎	3	6	2	2	0.09		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	0	0	0.00		
2008/2/6集計								

(注1) 不明発しん症、MCLS (川崎病) は東京都が独自に指定する疾患である。

(注2) 高病原性鳥インフルエンザを除く。

(注3) 髄膜炎菌性髄膜炎を除く。

風しん、麻しん、成人麻しんは2008年第1週より全数把握対象疾患に変更。

(定点把握対象疾患のコメント)

- ・感染性胃腸炎の定点当たり報告数は連続して増加した。増加の程度は小さく、今後急増する可能性は低いと思われるが、念のため推移に注意が必要である。
- ・百日咳の定点当たり報告数は微減し、2007年の同時期とほぼ同レベルで推移している。
- ・インフルエンザの定点当たり報告数は微増し、都全域の注意報レベルとして設定してある10を超えた。1999年以降の同時期と比較すると、流行開始が遅かった2007年、流行規模が小さかった2002年に次いで少ない。

(定点医療機関からのコメント)

中野区保健所管内定点医療機関

- ・咳嗽・呼吸不全で転送入院した1か月児は、RSウイルス感染症であったとの連絡がありました。

板橋区保健所管内定点医療機関

- ・第4週に報告した感染性胃腸炎患者(成人)の検体から病原性大腸菌O74が検出された。

多摩立川保健所管内定点医療機関

- ・咽頭結膜熱の患者(成人)は子供より罹患

* インフルエンザに関するコメントは13～14頁にまとめて記載しました。

定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2008年5週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
～5か月	7			10	1			1		
～11か月	5	3		58	7			37		
1歳	1	6	4	174	35	2	4	34		
2歳	3	3	8	119	29	3	2	4		
3歳		3	22	101	27	2	1			
4歳		2	39	140	29		4	1	1	
5歳		2	46	100	19	1	4	1		
6歳		2	39	94	6		7			
7歳		2	34	93	4		4	1		1
8歳			20	84	1	1				
9歳			11	75	1		1			1
10～14歳		1	31	148					1	
15～19歳			5	51						1
20～29歳		1	18	252						
30～39歳										
40～49歳										
50～59歳										
60～69歳										
70～79歳										
80歳以上										
合計	16	25	277	1499	159	9	27	79	2	3
先週比	-11	9	-8	144	-66	-3	-3	-11	-1	

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性耳下腺炎	不明発しん症	MCLS(川崎病)	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎
～5か月			2	6		
～11か月		2	1	28		
1歳	1	2	1	85		
2歳	4	1		104		
3歳	3	1		173		
4歳	3			203		
5歳	4			271		
6歳	2			291		
7歳	2		1	252		
8歳	3			181		
9歳	4		1	169		
10～14歳	4			433		1
15～19歳				93		
20～29歳	2			192		4
30～39歳				297	1	7
40～49歳				183	1	2
50～59歳				54	1	2
60～69歳				23		
70～79歳				12		
80歳以上				2		
合計	32	6	6	3052	3	16
先週比	6	-4	3	583	3	8

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

全数把握対象疾患 (風しん、麻しん)報告数

【年齢階級別】 2008年5週

	風しん	麻しん
0歳		
1歳		3
2歳		
3歳	1	1
4歳		
5歳		
6歳		
7歳		1
8歳		2
9歳		1
10～14歳		5
15～19歳		10
20～29歳	1	17
30～39歳		3
40～49歳		1
50～59歳		
60～69歳		
70～79歳		
80歳以上		
合計	2	44

定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2008年5週

定点種別	小児科									
	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ
千代田				15						
中央区			3	10	3			3		
みなと	1	1	16	69	3			2		
新宿区	2	6	3	38	9					
文京				31	2			1		
台東	2	1	1	22		1	1	3		1
墨田区	1		5	23	3			1		
江東区			4	85	6		1	4		
品川区	2		4	85	5		1	4		
目黒区			2	11	2					
大田区	1	5	8	107	16	2	1	7		
世田谷	1	1	10	84	1		1	1		
渋谷区			4	32						
中野区	1		10	64	2	3	1	2		
杉並		2	12	50	3	1		2		
池袋			5	21	2			1		
北区		1	1	46			1	6		
荒川区			4	29	9			2		
板橋区			1	37	1			1		
練馬区		1	6	30	1			2	1	
足立			8	56	7		2	1		1
葛飾区			6	34	19			4		
江戸川	2	1	44	79	13			6		
八王子市	1	1	33	75	11	1	7	3		
西多摩		1	10	29	9					
南多摩			2	32	7		1	3	1	1
町田			43	106	15		7	9		
多摩立川		2	4	41	1					
多摩府中	1		5	53	3	1	2	6		
多摩小平	1	2	22	97	6		1	5		
島しょ			1	8						
東京都合計	16	25	277	1,499	159	9	27	79	2	3

全数把握対象疾患
(風しん、麻しん)報告数

【保健所別】 2008年5週

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田				9		
中央区				20		1
みなと		1	1	27		
新宿区				45		1
文京	4			26		1
台東	1		1	25		
墨田区				55		
江東区	1		1	107		
品川区	1			47		
目黒区				16		
大田区	3			144		1
世田谷	8	1		135		
渋谷区	1			54		4
中野区	1			126		
杉並			1	108	1	3
池袋	2	1		49		
北区	1			76		
荒川区	1	1	1	45		
板橋区				51		
練馬区	2			111		1
足立	1			95	2	1
葛飾区				101		
江戸川	1			149		1
八王子市	1	1		188		1
西多摩				252		1
南多摩				187		
町田				92		
多摩立川	2			156		
多摩府中	1	1	1	291		
多摩小平				256		
島しょ				9		

東京都合計	32	6	6	3,052	3	16
-------	----	---	---	-------	---	----

	風しん	麻しん
千代田	1	
中央区		1
みなと		
新宿区		2
文京		3
台東		1
墨田区		1
江東区		
品川区		
目黒区		2
大田区		4
世田谷		2
渋谷区		
中野区		1
杉並		5
池袋		4
北区		
荒川区		1
板橋区	1	3
練馬区		2
足立		
葛飾区		1
江戸川		
八王子市		1
西多摩		1
南多摩		2
町田		
多摩立川		3
多摩府中		4
多摩小平		
島しょ		

東京都合計	2	44
-------	---	----

定点把握対象疾患 報告数【保健所別・定点当たり】 2008年5週

定点種別	小児科									
	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ
千代田				3.75						
中央区			1.00	3.33	1.00			1.00		
みなと	0.17	0.17	2.67	11.50	0.50			0.33		
新宿区	0.33	1.00	0.50	6.33	1.50					
文京				10.33	0.67			0.33		
台東	0.67	0.33	0.33	7.33		0.33	0.33	1.00		0.33
墨田区	0.33		1.67	7.67	1.00			0.33		
江東区			1.00	21.25	1.50		0.25	1.00		
品川区	0.33		0.67	14.17	0.83		0.17	0.67		
目黒区			0.67	3.67	0.67					
大田区	0.11	0.56	0.89	11.89	1.78	0.22	0.11	0.78		
世田谷	0.13	0.13	1.25	10.50	0.13		0.13	0.13		
渋谷区			1.00	8.00						
中野区	0.17		1.67	10.67	0.33	0.50	0.17	0.33		
杉並		0.33	2.00	8.33	0.50	0.17		0.33		
池袋			1.00	4.20	0.40			0.20		
北区		0.25	0.25	11.50			0.25	1.50		
荒川区			2.00	14.50	4.50			1.00		
板橋区			0.17	6.17	0.17			0.17		
練馬区		0.20	1.20	6.00	0.20			0.40	0.20	
足立			1.60	11.20	1.40		0.40	0.20		0.20
葛飾区			1.50	8.50	4.75			1.00		
江戸川	0.40	0.20	8.80	15.80	2.60			1.20		
八王子	0.25	0.25	8.25	18.75	2.75	0.25	1.75	0.75		
西多摩		0.20	2.00	5.80	1.80					
南多摩			0.50	8.00	1.75		0.25	0.75	0.25	0.25
町田			10.75	26.50	3.75		1.75	2.25		
多摩立川		0.33	0.67	6.83	0.17					
多摩府中	0.10		0.50	5.30	0.30	0.10	0.20	0.60		
多摩小平	0.17	0.33	3.67	16.17	1.00		0.17	0.83		
島しょ			1.00	8.00						

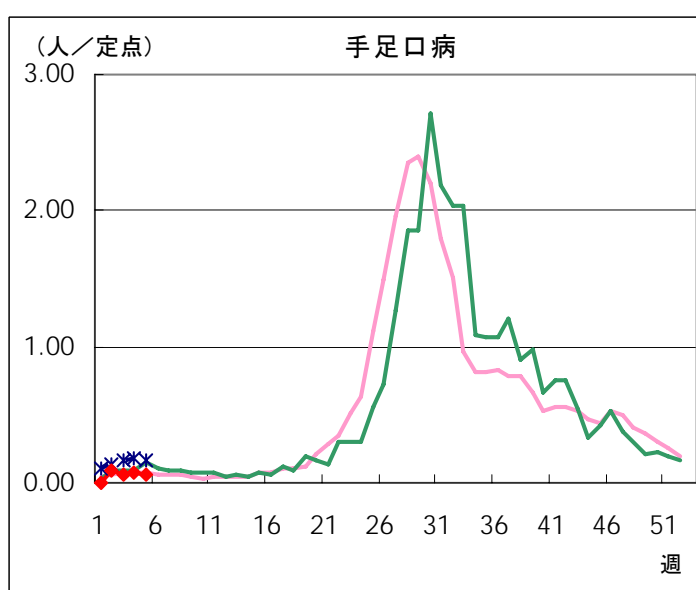
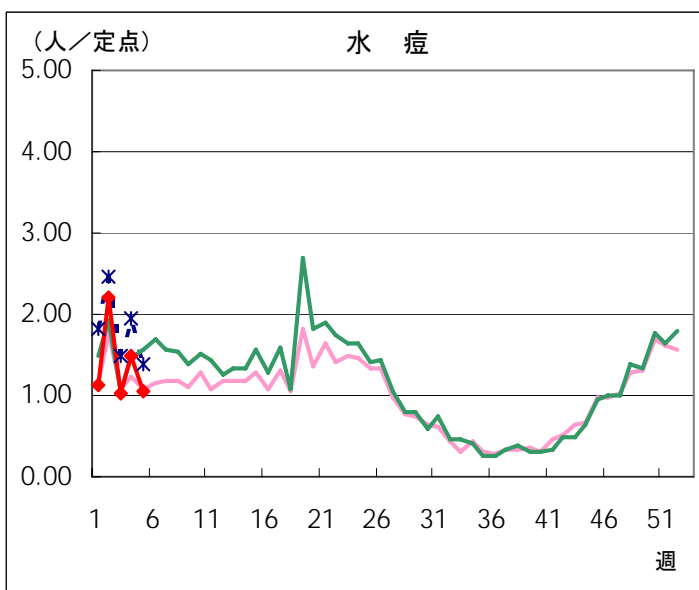
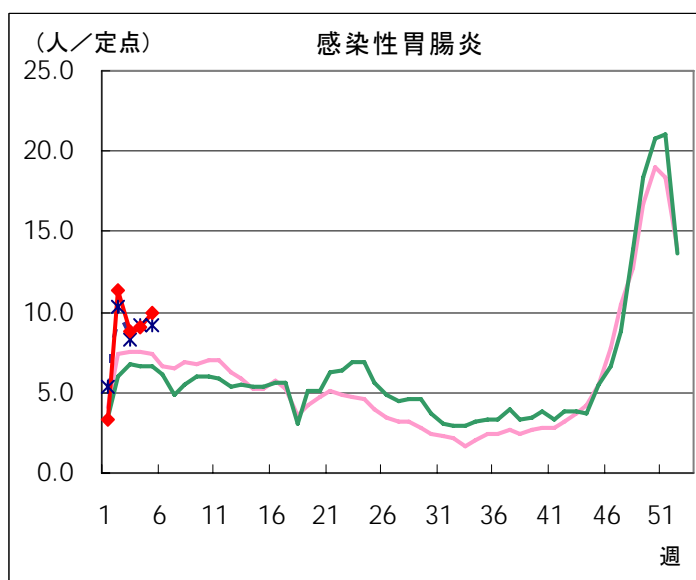
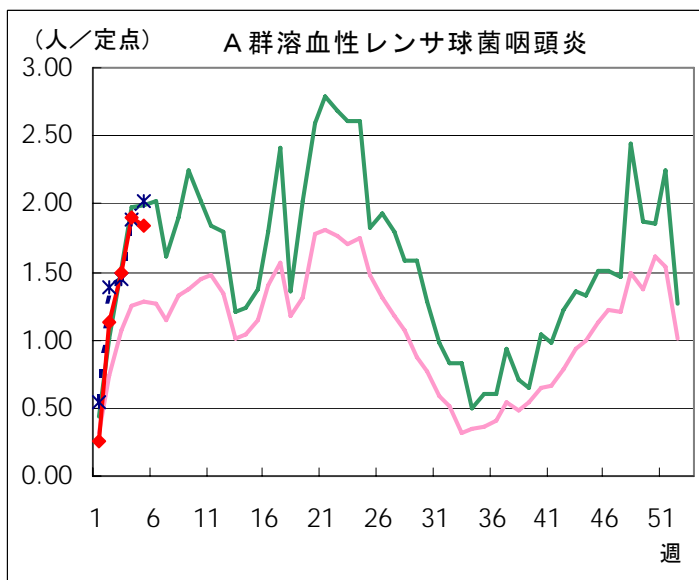
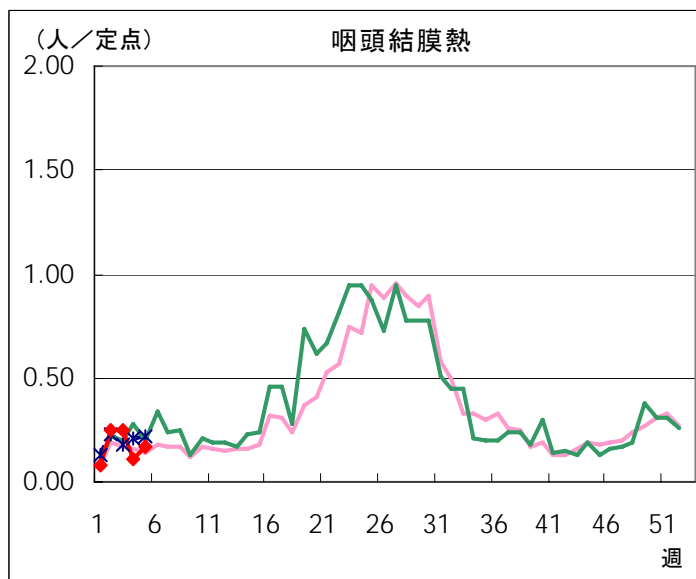
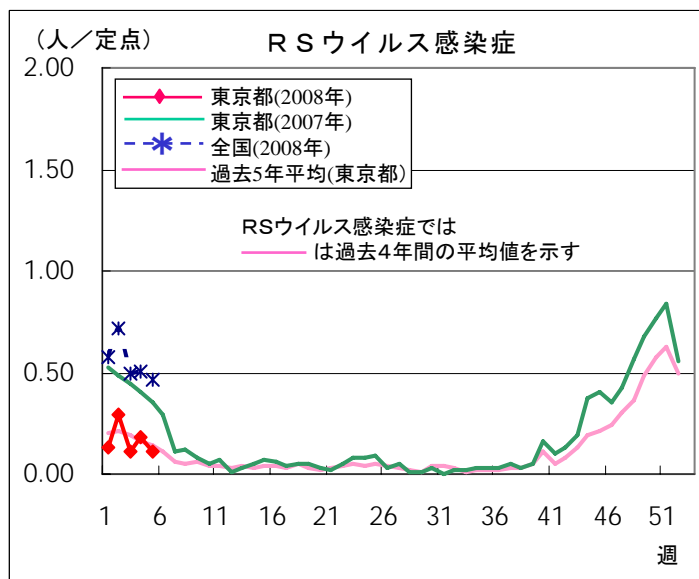
定点当り報告数	0.11	0.17	1.85	9.99	1.06	0.06	0.18	0.53	0.01	0.02
---------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------

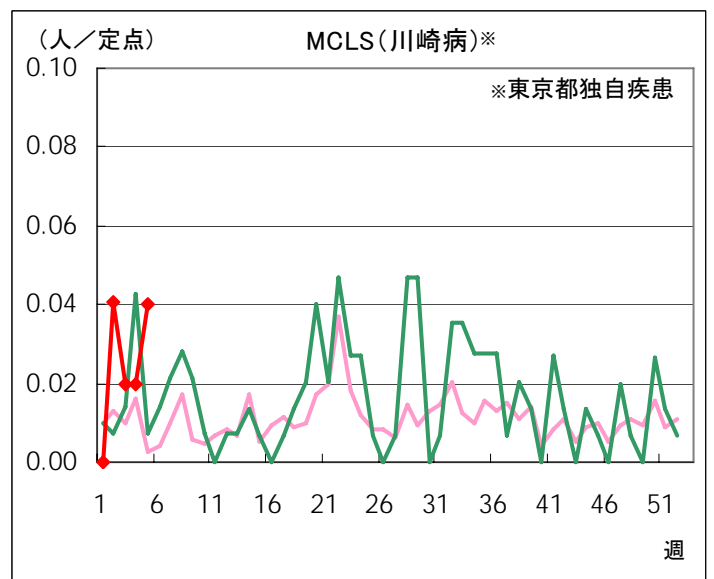
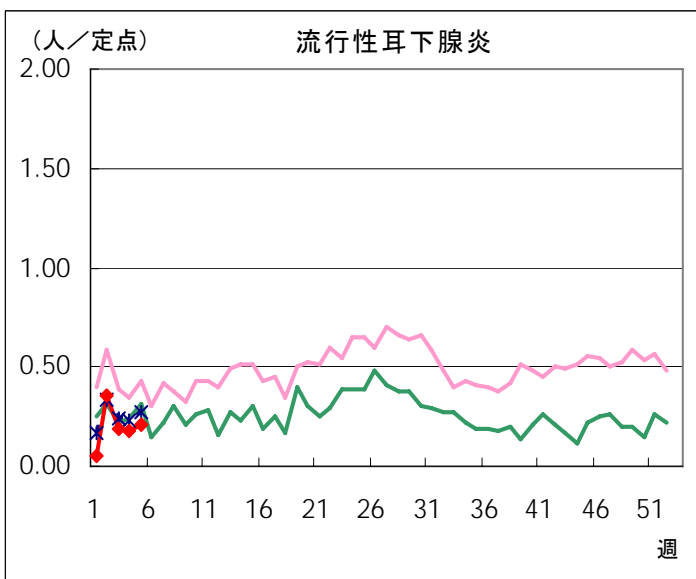
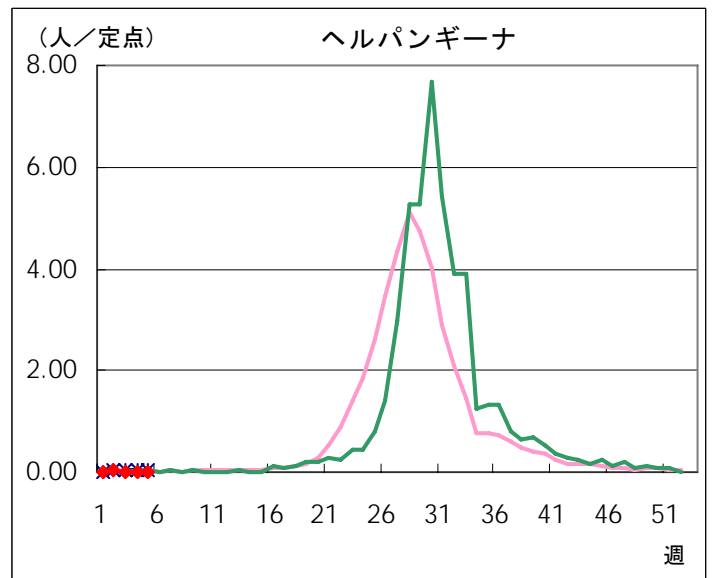
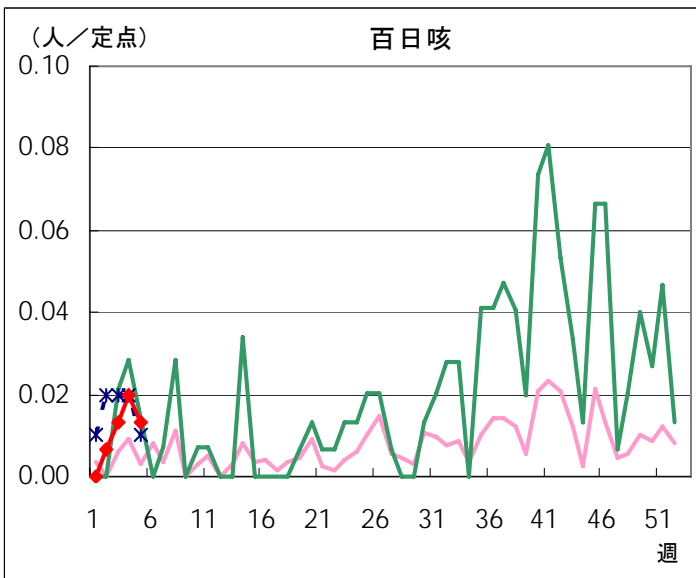
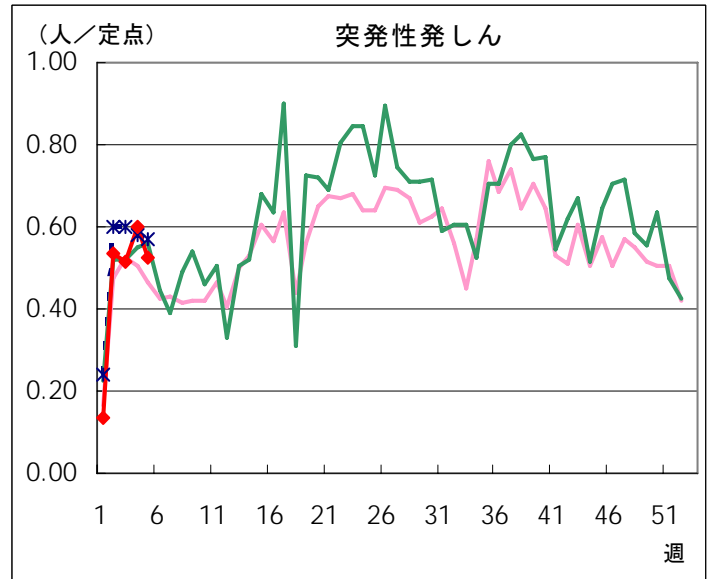
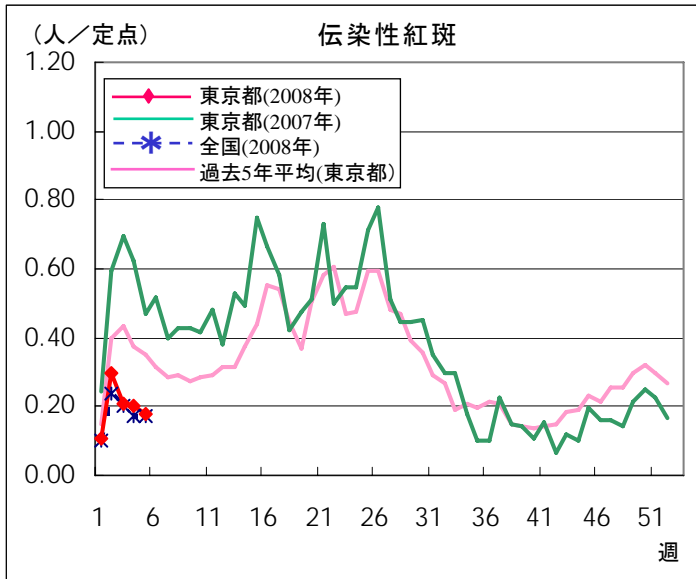
定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)		流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎
千代田				1.80		
中央区				5.00		1.00
みなと		0.17	0.17	3.38		
新宿区				5.00		0.50
文京	1.33			5.20		1.00
台東	0.33		0.33	5.00		
墨田区				9.17		
江東区	0.25		0.25	11.89		
品川区	0.17			4.70		
目黒区				2.67		
大田区	0.33			9.60		0.50
世田谷	1.00	0.13		8.44		
渋谷区	0.25			9.00		4.00
中野区	0.17			14.00		
杉並			0.17	9.00	1.00	3.00
池袋	0.40	0.20		6.13		
北区	0.25			10.86		
荒川区	0.50	0.50	0.50	11.25		
板橋区				4.25		
練馬区	0.40			9.25		0.50
足立	0.20			7.92	1.00	0.50
葛飾区				11.22		
江戸川	0.20			12.42		0.50
八王子	0.25	0.25		18.80		0.50
西多摩				28.00		1.00
南多摩				20.78		
町田				10.22		
多摩立川	0.33			12.00		
多摩府中	0.10	0.10	0.10	13.86		
多摩小平				18.29		
島しょ				4.50		

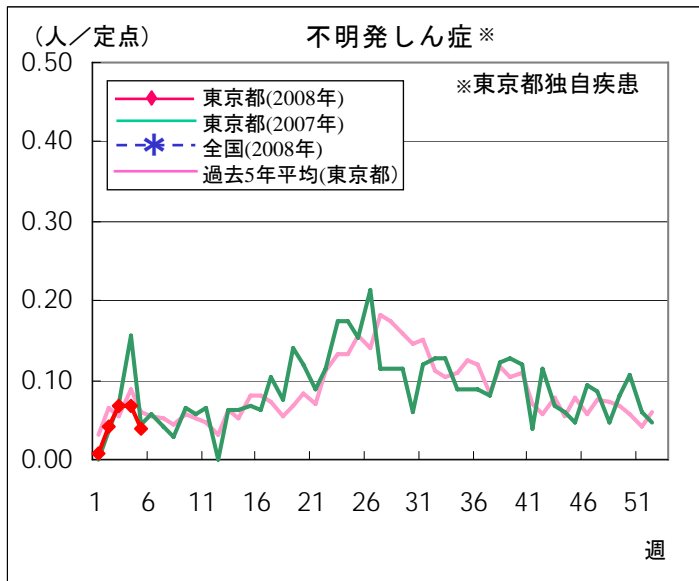
定点当り報告数	0.21	0.04	0.04	10.60	0.08	0.41
---------	------	------	------	-------	------	------

定点把握対象疾患 報告数【週別発生状況】 2008年5週現在

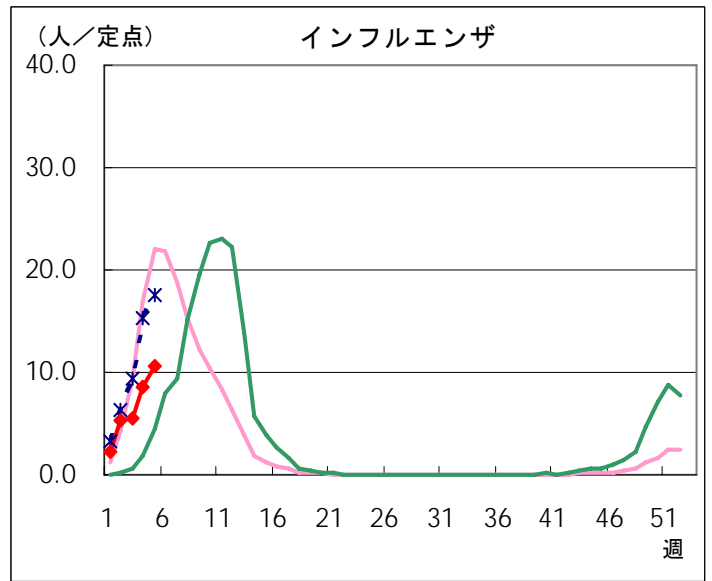
◆ 小児科定点



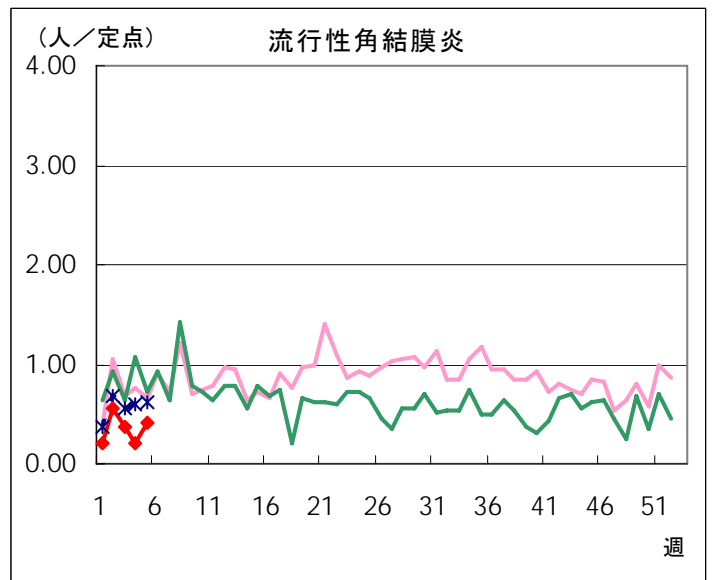
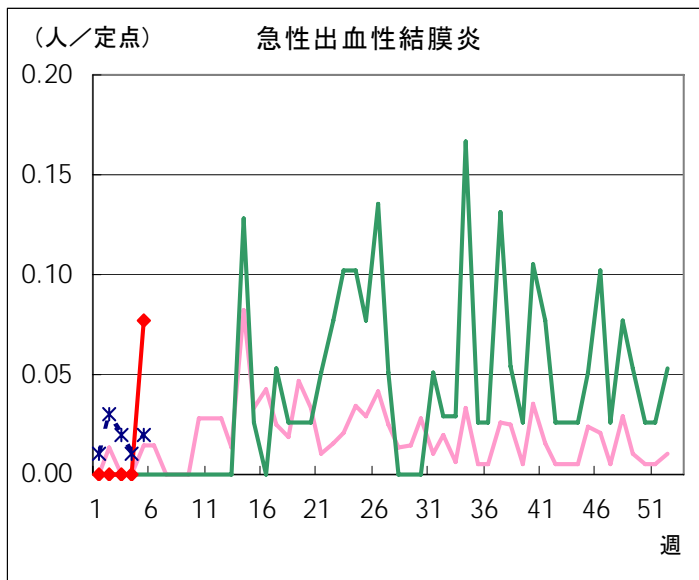




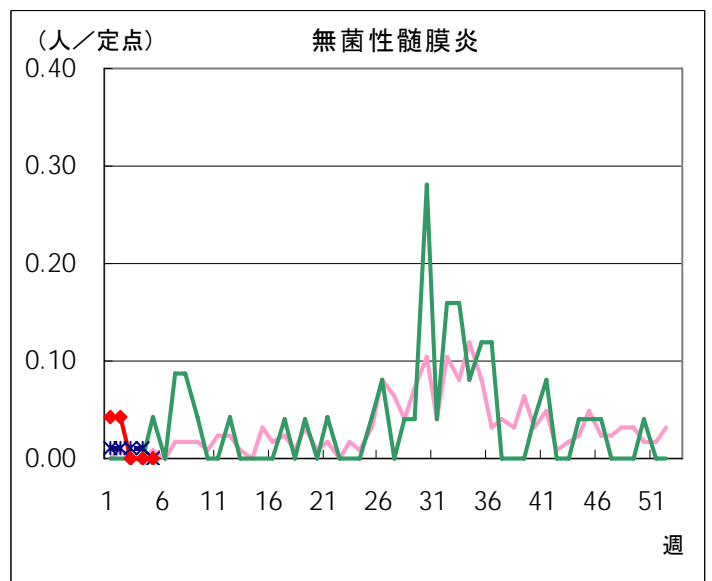
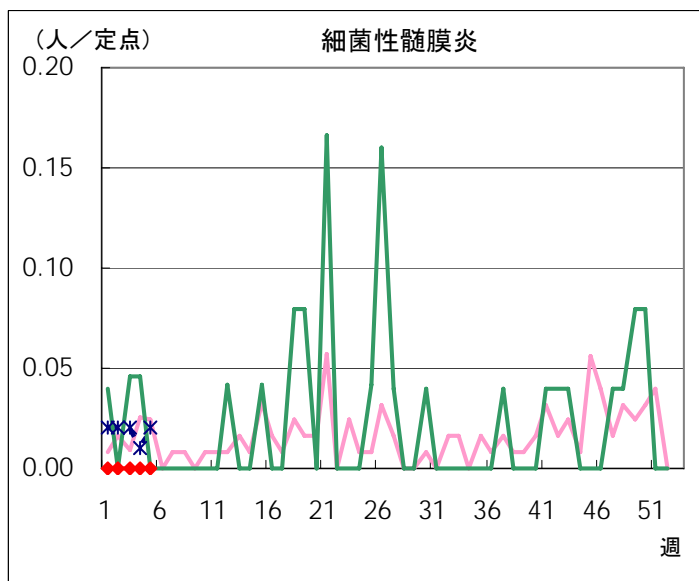
◆ インフルエンザ定点

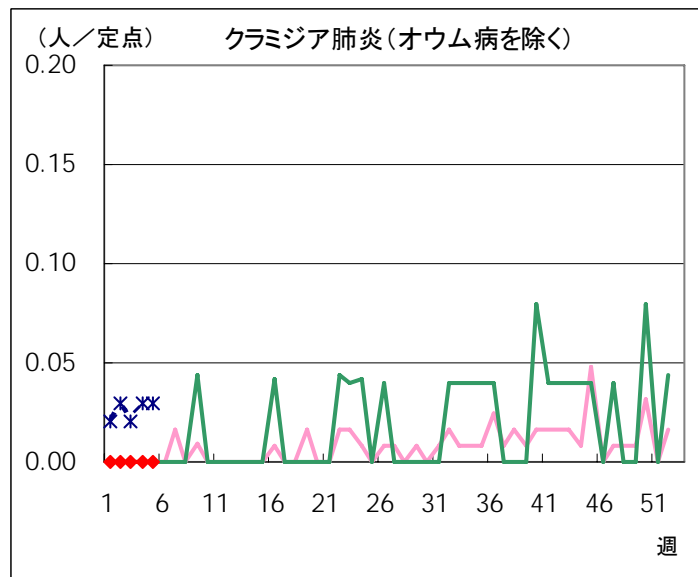
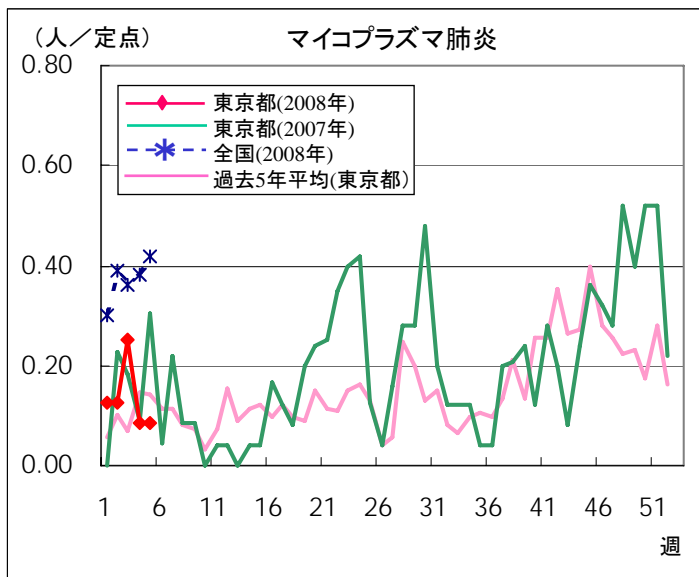


◆ 眼科定点

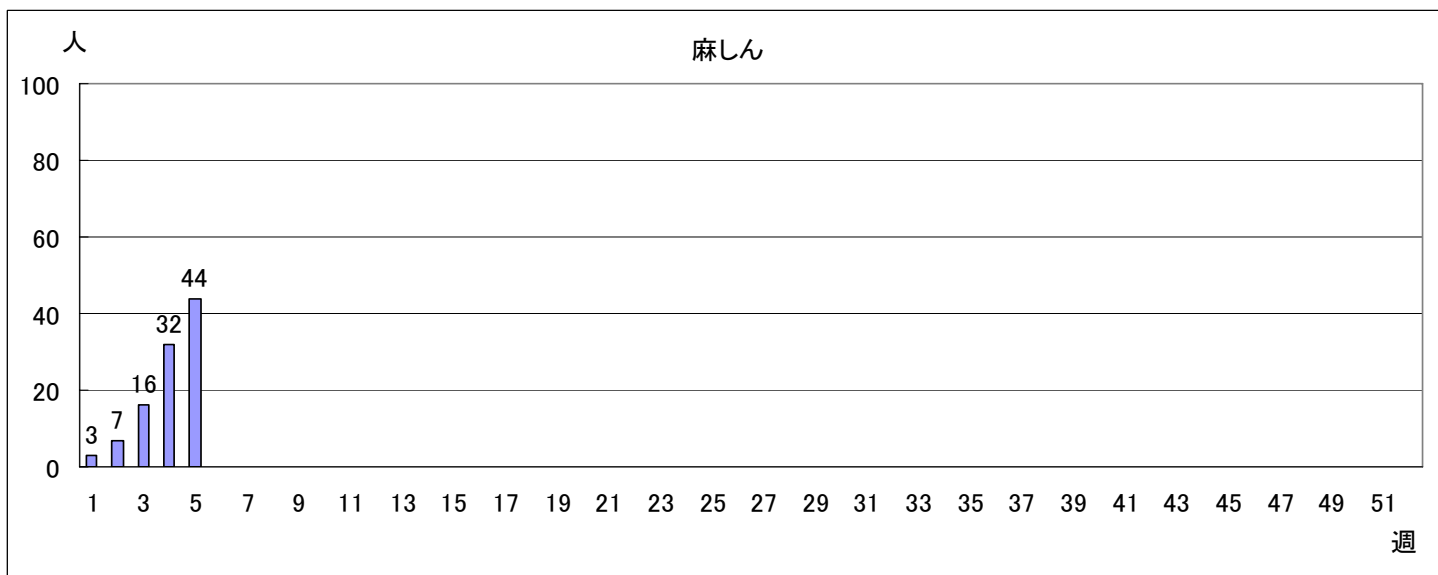


◆ 基幹定点





全数把握対象疾患 報告数【週別保健所受理状況】 2008年5週現在



定点医療機関からのインフルエンザに関するコメント

各定点医療機関から、迅速診断キットを用いた検査の結果に関わるコメントをいただきましたので、コメントのあった医療機関ごとに下表にまとめました。

管轄保健所名	インフルエンザ 迅速診断結果		定点医療機関からのコメント
	A	B	
みなと	3		
	6		
新宿区		2	患者4名、B型2名は2歳男児と26歳男子。
	2		
	4		
	7		
台東	3	1	
墨田区	10	2	
品川区	12		患者9名。B型は1名。
	11		
		1	
目黒区	4		
	1		
	7		
大田区	3		全員ワクチン接種済者。
	4		
	1		
	4		
	11		
	3	1	
	20		
世田谷	22		10か月女児は、兄(6歳)より感染。 7歳男児と7歳女児は同級生。1歳男児は7歳男児の弟。 患者25名。迅速診断キットでA型B型ともに陽性となった者1名。
	4		
	18		
	5		
	3		
渋谷区		4	全員B型
	3		
中野区	2		小学校の低学年を中心にB型が広がってきています。
	29		
	23	21	
		1	
	13	3	
	4		
池袋			患者7名中3名はワクチン接種済者。
	2		
北区	10		
	11		
	5		
	1		
足立	9		
	3		

管轄保健所名	インフルエンザ 迅速診断結果		定点医療機関からのコメント
	A	B	
西多摩	8		患者22名。8歳男児は2回、30歳代の3名は1回ワクチン接種済者である。
	54		
	3		
	18		
多摩立川	14		ワクチン接種済の者1名(3歳女児) 患者19名。うち3名はB型(10歳、20歳、30歳)。 患者16名。インフルエンザが急に増えてきました。
	17		
	15		
多摩府中	7		患者22名中11名はタミフル使用せず、11名はタミフル使用。いずれも精神、神経症状なし。
	5		
	20	1	
多摩小平	10		患者59名。当地域で流行している。小児に多い。学級閉鎖も2、3校あり。 B型2名は10歳、13歳の姉妹。
	2		
	18		
	27	2	
	18	2	
10	1		
島しょ	2	1	
八王子市	29		
	36	8	
	8		
	40		

病原体検査情報

◇定点(病原体)医療機関からの搬入検体

*原則として検体採取日の順に掲載しています。

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
1/17	インフルエンザ	32	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスAH1型	遺伝子
1/18	インフルエンザ	20	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスAH3型	
1/19	感染症	0	咽頭拭い液	アデノウイルス	
1/19			糞便	ノロウイルス	
1/19	急性気管支炎	1	咽頭拭い液	アデノウイルス	
1/21	インフルエンザ 咽頭結膜熱	43	うがい液	アデノウイルス	
1/21	急性気管支炎	1	咽頭拭い液	ヒトメタニューモウイルス	
1/21	インフルエンザ	1	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスAH1型	
1/21	インフルエンザ	20	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスAH1型	
1/22	貧血 ソトス 症候群	5	咽頭拭い液	アデノウイルス	
1/22	インフルエンザ	記載無し	鼻汁	インフルエンザウイルスAH1型	
1/22	インフルエンザ	36	うがい液	インフルエンザウイルスAH1型	
1/22	インフルエンザ	6	鼻汁	インフルエンザウイルスAH1型	
1/22	耳下腺炎	10	咽頭拭い液	ライノウイルス	
1/22	インフルエンザ	49	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスAH1型	
1/23	胃腸炎	1	糞便	ロタウイルスA群	抗体
1/23	インフルエンザ	8	鼻汁	インフルエンザウイルスAH1型	遺伝子
1/23	下痢	91	糞便	ノロウイルス	
1/23	ウイルス性皮しん	1	咽頭拭い液	ライノウイルス	
1/24	急性上気道炎	1	咽頭拭い液	アデノウイルス	
1/24	インフルエンザ	38	鼻汁	インフルエンザウイルスAH1型	
1/24	インフルエンザ	39	鼻汁	インフルエンザウイルスAH1型	
1/24	流行性耳下腺炎	1	咽頭拭い液	ムンプスウイルス EBウイルス	
1/25	胃腸炎	4	糞便	ノロウイルス	

病原体検査情報【検出病原体別・週別】

検出病原体		2007/2008年							
		48	49	50	51	52+1	2	3	4
ウイルス	アデノウイルス	19	16	20	10	1	2	3	5
	ライノウイルス			5	1	3	2	2	2
	ポリオウイルス								
	コクサッキーウイルスA群								
	コクサッキーウイルスB群								
	エコーウイルス								
	エンテロウイルス71								
	その他のエンテロウイルス	10	6	4	2		1		
	単純ヘルペスウイルス	3	2			1		1	
	水痘・帯状疱疹ウイルス								
	ヘルペスウイルス6/7	6	5	2	2	1		2	
	EBウイルス	2	1		2	1		3	1
	サイトメガロウイルス	1	2			1			
	ムンプスウイルス	1			1			2	1
	麻疹ウイルス								
	風疹ウイルス								
	パルボウイルスB19								
	RSウイルス	2	6	13	8	3	8		
	ノロウイルス	15	18	9	8	4	5	3	3
	ロタウイルス							2	1
	インフルエンザウイルスAH1	3	10	5	22	8	25	13	10
インフルエンザウイルスAH3						1		1	
インフルエンザウイルスB		1							
デングウイルス									
その他のウイルス				1	2			1	
細菌	カンピロバクター								
	サルモネラ								
	腸管出血性大腸菌								
	その他の腸管系病原菌								
	溶血性レンサ球菌								
	その他の細菌		1	1	1				
その他の病原体									

病原体検査情報【検出病原体別・臨床診断名別】

2007年48週～2008年4週

臨床診断名 検出病原体	インフル エンザ	上 気 道 炎	下 気 道 炎	感 染 性 胃 腸 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	咽 頭 結 膜 熱	A 群 溶 連 菌 咽 頭 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	ヘル パン ギー ナ	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	不 明 発 し ん 症	流 行 性 耳 下 腺 炎	水 痘	麻 し ん	風 し ん	そ の 他		
搬入検体数	152	29	62	96	27			7			2	4	12					126	
ウイルス	アデノウイルス	11	16	16	19			2			1	2	1					8	
	ライノウイルス	1	3	4	1								1					5	
	ポリオウイルス																		
	コクサッキーウイルスA群																		
	コクサッキーウイルスB群																		
	エコーウイルス																		
	エンテロウイルス71																		
	その他のエンテロウイルス		3	4	8	1						1	1					5	
	単純ヘルペスウイルス				1	3													3
	水痘・帯状疱疹しんウイルス																		
	ヘルペスウイルス6/7			2		1						3							12
	EBウイルス													7					3
	サイトメガロウイルス			1															3
	ムンプスウイルス													5					
	麻しんウイルス																		
	風しんウイルス																		
	パルボウイルスB19																		
	RSウイルス	1	7	30	1														1
ノロウイルス			1	60														4	
ロタウイルス				3															
インフルエンザウイルスAH1	94		2																
インフルエンザウイルスAH3	2																		
インフルエンザウイルスB	1																		
デングウイルス																			
その他のウイルス			2	2															
細菌	カンピロバクター																		
	サルモネラ																		
	腸管出血性大腸菌																		
	その他の腸管系病原菌																		
	溶血性レンサ球菌																		
その他の細菌	2										1								
その他の病原体																			